

令和 7年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 文化財・博物館課
 担当名: 史跡・埋蔵文化財担当
 内線: 6988

(単位: 千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業		
P14	遺跡地図GISによる文化財保護事業		一般会計	教育費	社会教育費	文化財保護費	文化財管理指導費		
事業期間	令和 7年度	根拠法令	文化財保護法、埼玉県文化財保護条例		針路	08 支え合い魅力あふれる地域社会の構築	SDGsゴール	4, 11	
					分野施策	0803 文化芸術の振興	SDGsターゲット	4-7, 11-4, 11-a	
1 事業概要	紙で管理している既存の遺跡情報(約10,000件)をデジタルデータ化し、データ化した遺跡情報を埼玉県GISに搭載し、公開する。 ア 遺跡情報のデジタル化と遺跡地図のGISへの搭載 △4,598千円		5 事業説明 (1) 事業内容 ア 遺跡地図のデジタル化と遺跡地図搭載 19,998千円 → 15,400千円 紙で管理している遺跡情報をデジタル化し、埼玉県GISに新規搭載する。 イ 遺跡地図更新のオンライン化 2,992千円 県・市町村が行う遺跡情報の変更・更新手順をオンライン化する。 (2) 事業計画 ア 遺跡地図のデジタル化と遺跡地図搭載 (ア) 紙で管理している約10,000件の遺跡情報をデジタル化 (イ) 埼玉県GISに搭載 イ 遺跡地図更新のオンライン化 (ア) 遺跡情報のデジタル化 (イ) 入力フォーム作成及びデジタル化した遺跡情報との連携 (3) 事業効果 開発の届出に必要な情報が一覧でき、届出に要する時間が減少する。 遺跡地図の即時更新が可能となる。 他の地理情報との重ね合わせ、分析することができ、幅広い利用が可能となる。 【活動指標(アウトプット)】 埼玉県GISへの遺跡地図情報の搭載(全63市町村、約10,000遺跡)、遺跡地図を即時に更新 【成果指標(アウトカム)】 県民等・市町村が行う遺跡有無の照会手続きに係る時間短縮(1件当たり20分→5分) 県民等が行う開発届出作成に係る時間短縮(1件当たり30分→10分) 他の地図データとの重ね合わせによる多角的視点からの分析 小中学校での利用(40件/年)→遺跡に対する理解促進 (4) 補正予算の概要 入札差金に伴う減						
2 事業主体及び負担区分	ア 【文化庁】 文化財保護普及費補助金 (国1/2・県1/2) イ (県10/10)								
3 地方財政措置の状況	なし								
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員	9,500千円×0.7人=6,650千円								
予算額		財 源 内 訳						一般財源	補正後の 予算額
		国庫支出金							
決定額	△4,598	△2,299						△2,299	18,392
現計額	22,990	9,999						12,991	

事業内訳書

事業名	遺跡地図GISによる文化財保護事業		
単位事業名	遺跡情報のデジタル化と遺跡地図のGISへの搭載	予算額	△ 4,598千円

○歳入

(単位：千円)

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
国庫支出金・ 社会教育費補助金	△2,299	—	【文化庁】 文化財保護普及費補助金 補助率 1/2
一般財源	△2,299	—	
合計	△4,598	—	

○歳出

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
委託料	△4,598	—	契約差金が生じたことによる遺跡情報のデジタル化業務委託料の減
合計	△4,598	—	